

今村翔吾が佐賀駅内に書店を新規出店！

オープンイベントを開店日（2023年12月3日）に開催

スペシャルゲストとして風良ゆう氏をお迎えしトーク&サイン会を予定

イベント初日はトーク&サイン会以外にも今村翔吾氏による1日店長等のイベントを実施予定

今村翔吾がきのしたブックセンター（所在地：大阪府箕面市）を引き継ぎ2年。佐賀駅内に書店を新規出店する運びとなりました。

まずは今村翔吾から書店の新規出店に至った経緯について、以下趣意文です。

2021年11月、私は大阪府箕面市の書店、『きのしたブックセンター』の事業を承継しました。それまで作家として「書店のために」と幾度となく言っていたながら、自分は書店のことを知らないと常々思っていたから。そして、本を愛する一人として、自身に大きな影響を与えてきてくれた「町の書店」が減り続けていることを心苦しく思っていたからです。

それから二年後のある日、佐賀駅に書店が無いことを嘆く方が多くおられるという佐賀新聞の記事を知りました。

佐賀駅には以前、書店が存在しましたが、2019年8月の水害で商品が壊滅的被害を受けたことを機に閉店。以後、佐賀駅が再開されたものの書店が出来ることはなく、学生などの若い世代、公共交通機関に頼らざるを得ない高年世代を中心に、書店の復活を心から望んでおられるという内容でした。

話は変わりますが、私は東京の大手出版社などが主催する新人賞で作家になった訳ではありません。デビューに直結しない地方の文学賞で、選考委員の北方謙三先生が「プロとして通用する」と出版社に推薦して下さったことを契機に作家としての一步を踏み出しました。

その地方文学賞こそ、『九州さが大衆文学賞』です。今では文学賞は無くなってしまいましたが、そのような経緯から佐賀という地への想いは人並み以上に深いと思っております。いつか何らかの形で恩返ししたいということも以前から考えておりました。

今回の縁はその機が巡ってきたのだと強く感じ、佐賀駅内に書店を作ることを決意した次第です。

散々熟考した結果、書店の名は『佐賀之書店』と致しました。些か安直にも思われるかもしれませんが、佐賀の方々の為に、佐賀の地に根付いて長く愛されることを祈念し、そのように名付けさせていただきました。

出版不況が叫ばれていますが、私今村翔吾はそれをただ嘆くだけではなく、今回のように様々な形で光を模索していく所存です。

佐賀県の皆様、本を愛するすべての皆様、どうぞ温かい目で見守って頂ければ幸いです。

作家 今村翔吾

【佐賀之書店】（カナ：サガノショテン）

【店舗概要】

開店日時 : 2023年12月3日（日）11時
営業時間 : 10時～20時（定休日 無）
所在地 : 佐賀県佐賀市駅前中央1丁目11番20号
物件名 : えきマチ1丁目佐賀 第713号区画
電話番号 : 取得中
物件面積 : 95.62㎡（28.92坪）
売場面積 : 約82.5㎡（約25坪）
店舗 SNS : X (@Sagano_Book) ・Instagram/ Facebook (@sagano_book)



佐賀之書店

【開催概要】

イベント名称 : 「佐賀之書店オープンイベント」
開催日 : 2023年12月3日（日）**10時～**17時
開催場所 : 「佐賀之書店」店内及び「サガハツ」内イベントスペース「サガハツスクエア」

【株式会社京国について】

社名：株式会社京国
本社所在地：滋賀県大津市萱野浦25番24-201号
代表取締役：今村翔吾
事業内容：書店経営
設立：2021年7月



KYOGOKU

【店内イメージ】



<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社京国 担当：福永 TEL：携帯 080-1489-6155 MAIL：sagano-book@zusyu.co.jp